

投資事業評価調書(新規)

部課室名	農地整備課	記入責任者職氏名 (担当者氏名)	農地整備課長 杉本 修一郎 (盛 健二)	内線	4003 (4014)
------	-------	---------------------	----------------------------	----	----------------

事業種目	農業用排水路	事業名	事業区間	総事業費
		県営土地改良総合整備事業	倭文地区	360 <small>百万円</small>

所在地			事業採択 予定年度	着工予定 年度	完成予定 年度
三原郡三原町倭文			13	13	15

事業の目的	事業内容
区画整備地区において、用水路の老朽化により水管理のため多大の労力を必要としており、パイプラインの整備を緊急に進めかつ加速的に推進する	26ha (L=4.6km)

評価視点	評価結果の説明
(1)必要性	区画整理の基礎的整備が完了した地区であり、水管理作業の省力化を促進することで、経営の一層の合理化と生産性の向上が可能となる。水稲の他玉葱・白菜などの三毛作を行っており、県民への食料供給にも大きく寄与している。 パイプライン化により、きめ細かい用水管理が可能となり、野菜の高品質化等付加価値を高め、農家の経営の安定化(所得の増大)につながる。
(2)有効性・効率性	投資効率1.05、所得償還率9.8%であり、事業としての効果は十分に期待でき、農家負担の償還についても可能である。 パイプライン化することにより、維持管理コストの節減が可能となる。 同意率 100%(50/50)
(3)環境適合性	現況開水路をパイプライン化する工事であり、特に環境に影響を与えるものではない。
(4)優先性	

評価の結果	着手妥当	左の理由	審査の結果、事業着手が妥当と認められた。
-------	------	------	----------------------